

学校から教科書を頂いたら…

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

(1)「新学年がスタートし、学校から教科書を頂いたら」どうしたらよいか、今回のテーマです。

(2)私の答えは一つだけです。そうです。「お気に入りの科目の、お気に入りのところだけでいいから、誰に遠慮することなく、どんどん、どんどん読んでしまおう」です。

(3)では、どうやったらいいのか。今から、説明しますので、もしよかったら、お試し下さい。きっと、もっとその科目が大好きになりますよ。

2. 好きな科目だけでいいから、教科書をどんどん、どんどん読んでしまおう。

(1)お気に入りの科目だけでいいのです。とにかく、手に入ったら、その時からどんどん、どんどん先へ先へと、最後まで読んでみて下さい。そんなことができるのかって。次のようにやれば、すぐできます。おためしあれ。

(2)英語 大きな声で、やさしいところは素速く、むつかしいところは、ゆっくりと、とにかく読めるところまで読んでみて下さい。各ページの下に単語の意味が書いてあるので、もし、意味をたしかめたかったら、それを見てもOK。ただ、英語の教科書をひたすら大きな声で、どんどん読んでいくこの気持ちよさを、今春は味わってもらいたい。

(3)数学 数学の教科書だって読めばおもしろい。ただ、「例題や」「練習問題」をやってみたくなったら、使い終わっていないノートを見つけて、やれそうなどころだけでいいから、どんどん、教科書の説明を読みながら、問題をといていくのも、おもしろい。2～3時間で一章くらいペロッと終えてしまう人もいますよ。気に入ったら、最後までやってしまうことをおすすめします。

(4)国語 理科 社会 ジュニアやマンガ、新聞を読むように、モクモクと、気に入った教科や、分野を読み終えてしまうといいよ。教科書を作っている人が、私の友だちにいるけど、「どうしたらみんなが熱心に教科書を最初から最後まで、とにかく読んでくれるか、だけを願って教科書を作っている」といっていたよ。

(5)音楽 楽器のひける人は、新しい教科書に出ている曲を演奏するとおもしろい。保体 スポーツをしている人にとって、保体の教科書はバイブルみたいなものだ。読めば必ずためになる。美術 美術館に行くのが好きな人は、いつも美術の教科書をカバンの中に入れておこう。こんなに

美しい世界があるのかと、びっくりするよ。技家 本当は、技術・家庭科が毎日の生活に一番役に立つ。身体を動かすことをおっくうがらず、一人で生活できるように早くなるといいよ。

3. おわりに

もう一度言うよ。好きな科目の、好きなところだけでいいから、学校から教科書を頂いたら、その瞬間から読むと今よりももっともっと、その科目が好きになる。学校も楽しくなり、世界も広がる。がんばってね。